



平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年5月11日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東名
 コード番号 9966 URL http://www.fujikyu-corp.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 樹神 雄二 TEL 052-774-1181
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績（平成29年7月1日～平成30年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	15,411	△5.7	△465	—	△461	—	△835	—
29年6月期第3四半期	16,343	△1.2	210	△6.8	214	△6.1	12	△37.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	△198.78	—
29年6月期第3四半期	2.99	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第3四半期	15,384	10,748	69.9
29年6月期	15,904	11,634	73.1

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 10,748百万円 29年6月期 11,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年6月期	—	0.00	—		
30年6月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,047	△1.6	△538	—	△530	—	△1,034	—	△246.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期3Q	4,205,000株	29年6月期	4,205,000株
② 期末自己株式数	30年6月期3Q	364株	29年6月期	364株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期3Q	4,204,636株	29年6月期3Q	4,204,688株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(店舗販売部門)

当第3四半期累計期間における店舗展開につきまして、新規出店では「クラフトハートトーカイ」9店舗を開設し、退店では「クラフトハートトーカイ」12店舗、「クラフトパーク」2店舗及び「サントレーム」3店舗を閉鎖しました。この結果、当第3四半期会計期間末の総店舗数は481店舗となりました。

手芸専門店では、「教えること」の取組みとして、手づくりの各分野における第一人者の監修によるカリキュラム教室の強化・拡充に努めました。内容としましては、前期までに開講済みの「クライ・ムキソソーイングスクール」、「岡本啓子ニットスタジオ」及び「高橋恵美子のやさしい手ぬい教室」に加え、当期より「古木明美流やさしいかご編みレッスン」、「余合ナオミファッションジュエリー」、「USAKOの洋裁教室」及び「アーティフィシャルフラワー教室」を新たに開講し、当第3四半期会計期間末の教室数を前期末比144教室増の413教室に拡大しました。また、ビーズ及びUVレジン関連商品を地域最大級に取り揃えた「ビーズスタジオ」は、前期末より7店舗を増設し、24店舗となりました。

生活雑貨専門店では、季節のイベントに合わせた商品提案や特定の年齢層をターゲットとした商品提案に取組みましたほか、キャラクター、美容・健康グッズ及びアクセサリなどの商品を拡充いたしました。また、ラッピング提案やギフト提案の強化に加え、LINEを活用した販促を導入し、競合他社との差別化を推し進めました。

商品区分別売上高では、Tシャツ生産時の端材をアップサイクルした手編み糸のヒットや「岡本啓子ニットスタジオ」開講の効果により毛糸が前年同四半期を上回りましたものの、それ以外の商品区分が前年同四半期を下回りました。

当部門では、既存店の底上げに努めてまいりましたものの、来店客数の回復には至らず、売上高は145億79百万円(前年同四半期比5.4%減)となりました。

(通信販売部門)

手芸用品通販では、手編み糸、UVレジン、ミシンなどでオリジナル商品の品揃えを拡充しましたほか、介護レクリエーション分野での受注拡大に取組みました。生活雑貨通販では、カタログの発刊部数の適正化を図るほか、ネット通販の効率的な販売促進を推し進めました。

商品区分別売上高では、生地が前年同四半期を上回りましたものの、それ以外の商品区分が前年同四半期を下回りました。

これらの結果、当部門の売上高は8億1百万円(前年同四半期比10.4%減)となりました。

(その他の部門)

不動産賃貸であり、売上高は30百万円(前年同四半期比0.1%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は154億11百万円(前年同四半期比5.7%減)となり、利益面では、営業損失は4億65百万円(前年同四半期2億10百万円の営業利益)、経常損失は4億61百万円(前年同四半期2億14百万円の経常利益)、四半期純損失は8億35百万円(前年同四半期12百万円の四半期純利益)となりました。

なお、店舗と通信販売の相乗効果を高めることを目的として構築しておりますオムニチャンネルにつきましては、通信販売サイト「トーカイドットコム」及び情報サイト「クラフトタウン」のリニューアルオープンを終え、現在は、5月中旬の自社開発アプリ稼働に向けた準備を進めております。

当社は、現場が最も力を発揮できる「仕組み」と「考え方」を作り上げることを目標として設置した「デザインの木プロジェクト」からの提案を基に、平成30年4月20日に「組織変更及び取締役の担当職務変更に関するお知らせ」として公表しましたとおり、平成30年7月1日付で組織変更を行うこととしました。また、新組織を運用するにあたり、取締役の担当職務変更を行い、「新生」藤久として、業績の回復に取り組んでまいります。

(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月8日に公表しました平成30年6月期通期の業績予想につきましては、現時点では変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,720,057	3,385,249
受取手形及び売掛金	159,868	217,961
商品	5,484,319	6,069,351
貯蔵品	2,165	3,025
その他	820,829	995,722
貸倒引当金	△1,184	△1,869
流動資産合計	11,186,057	10,669,440
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	774,214	774,669
土地	1,504,288	1,504,288
リース資産（純額）	430,792	412,206
その他（純額）	79,460	109,606
有形固定資産合計	2,788,756	2,800,770
無形固定資産	77,490	152,849
投資その他の資産		
差入保証金	1,623,225	1,583,524
その他	229,368	178,231
投資その他の資産合計	1,852,593	1,761,756
固定資産合計	4,718,841	4,715,375
資産合計	15,904,898	15,384,816

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,696,579	2,210,173
リース債務	197,424	173,880
未払法人税等	129,295	124,360
賞与引当金	41,284	106,719
ポイント引当金	50,663	49,760
資産除去債務	8,475	18,535
その他	992,669	787,257
流動負債合計	3,116,392	3,470,687
固定負債		
リース債務	319,853	299,828
役員退職慰労引当金	231,839	242,951
資産除去債務	334,947	321,007
その他	267,818	301,462
固定負債合計	1,154,459	1,165,250
負債合計	4,270,851	4,635,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	56,080	56,080
利益剰余金	9,167,968	8,290,111
自己株式	△865	△865
株主資本合計	11,599,033	10,721,175
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,013	27,702
評価・換算差額等合計	35,013	27,702
純資産合計	11,634,046	10,748,878
負債純資産合計	15,904,898	15,384,816

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成28年7月1日 至平成29年3月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成29年7月1日 至平成30年3月31日）
売上高	16,343,056	15,411,893
売上原価	6,182,824	6,022,552
売上総利益	10,160,231	9,389,340
販売費及び一般管理費	9,949,355	9,855,006
営業利益又は営業損失（△）	210,876	△465,665
営業外収益		
受取利息	707	552
受取配当金	770	892
協賛金収入	1,848	1,649
受取手数料	5,124	3,905
その他	3,991	4,877
営業外収益合計	12,441	11,876
営業外費用		
支払利息	7,844	7,242
その他	639	624
営業外費用合計	8,483	7,866
経常利益又は経常損失（△）	214,834	△461,655
特別利益		
固定資産売却益	829	231
受取補償金	13,423	5,255
違約金収入	2,100	—
特別利益合計	16,352	5,486
特別損失		
固定資産売却損	22	—
固定資産除却損	6,514	5,342
減損損失	27,244	38,995
店舗閉鎖損失	13,625	23,614
特別損失合計	47,406	67,952
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	183,781	△524,121
法人税、住民税及び事業税	174,746	104,778
法人税等調整額	△3,554	206,912
法人税等合計	171,191	311,690
四半期純利益又は四半期純損失（△）	12,589	△835,811

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。